

ベトナムにおけるグローバルバリューチェーンの展望



2022年5月19日
専修大学
池部亮

米国の貿易赤字額と国別赤字シェア

(100万ドル, %)

2017年			2018年			2019年			2020年			2021年		
順位	対世界	-859,467	順位	対世界	-946,130	順位	対世界	-923,216	順位	対世界	-975,128	順位	対世界	-1,179,839
1	中国	46.1	1	中国	46.8	1	中国	39.6	1	中国	34.1	1	中国	33.1
2	メキシコ	8.4	2	メキシコ	8.9	2	メキシコ	11.4	2	メキシコ	11.9	2	メキシコ	9.5
3	日本	8.4	3	ドイツ	7.5	3	日本	7.8	3	ベトナム	7.5	3	ベトナム	8.2
4	ドイツ	7.7	4	日本	7.5	4	ドイツ	7.6	4	ドイツ	6.2	4	ドイツ	6.2
5	ベトナム	4.7	5	アイルランド	5.0	5	ベトナム	6.3	5	日本	6.0	5	日本	5.5
6	アイルランド	4.5	6	ベトナム	4.4	6	アイルランド	5.7	6	スイス	5.9	6	アイルランド	5.1
7	イタリア	3.8	7	イタリア	3.5	7	イタリア	3.8	7	アイルランド	5.8	7	カナダ	4.8
8	マレーシア	2.9	8	マレーシア	2.9	8	カナダ	3.7	8	マレーシア	3.4	8	台湾	3.7
9	韓国	2.9	9	カナダ	2.7	9	マレーシア	3.1	9	台湾	3.3	9	マレーシア	3.6
10	インド	2.9	10	インド	2.4	10	スイス	3.0	10	イタリア	3.2	10	イタリア	3.5

(資料) UN Comtradeより筆者作成。

水平的な国際分業 (GSC) の一画を占めるようになったベトナム

2000年の対世界輸出

	2020	構成比	伸び率
合計	121,359	100.0	45.3
通信機器	61,939	51.0	29.8
集積回路	13,952	11.5	106.0
スニーカー	8,432	6.9	12.2
その他家具	6,947	5.7	62.3
コンピューター	5,532	4.6	55.8
液晶テレビ、デジカメ などのモジュール	5,341	4.4	706.0
革製の靴	5,148	4.2	13.0
ワイヤーハーネス	4,997	4.1	36.1
半導体デバイス	4,565	3.8	77.7
モニター、プロジェク ター	4,505	3.7	102.2

構成比71%
伸び率49%

2000年の対世界輸入

単位: 100万ドル、%

	2020	構成比	伸び率
合計	90,661	100.0	44.0
集積回路	39,141	43.2	85.9
通信機器	18,541	20.5	1.5
半導体デバイス	6,292	6.9	208.5
液晶テレビ、デジカメ などのモジュール	4,624	5.1	45.3
印刷回路	4,105	4.5	22.3
ガソリン	3,840	4.2	494.9
灯油、軽油、重油など	3,777	4.2	-50.6
瀝青炭、その他石炭	3,594	4.0	172.7
鉄・非合金鋼のフラッ トロール製品	3,484	3.8	23.8
浸染したメリヤス・ク ロセ編物	3,263	3.6	23.4

構成比76%
伸び率54%

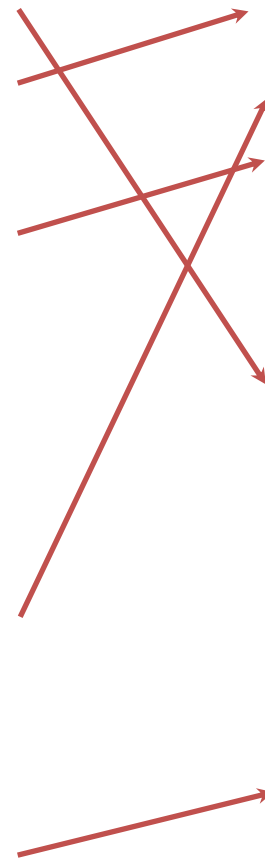
注: 伸び率は対2017年
出所: UN Comtrade

2021年の対中国輸入

	輸入額	構成比	伸び率
合計	541,531	100.0	14.1
コンピューター	62,540	11.5	22.5
通信機器	61,566	11.4	▲ 15.3
玩具（三輪車など車輪付きのもの、人形など）	15,946	2.9	23.8
腰かけ、椅子	11,575	2.1	2.5
玩具（ビデオゲーム機、ビリヤード台、ボーリング設備）	10,652	2.0	81.1
自動車部品	10,247	1.9	3.2
樹脂製品（衣類・衣類付属品）	9,750	1.8	100.8
モニター、プロジェクター	9,641	1.8	▲ 17.4
その他家具	9,452	1.7	▲ 23.7
玩具（ジム用トレーニング機、卓球台など）	8,158	1.5	93.5
小型家電	7,819	1.4	41.1
半導体デバイス	907	0.2	▲ 57.5

2021年の対ベトナム輸入 単位：100万ドル、%

	輸入額	構成比	伸び率
合計	108,196	100.0	123.4
通信機器	17,552	16.2	222.9
その他家具	8,243	7.6	115.5
腰かけ、椅子	5,464	5.0	280.9
マイク、スピーカー、イヤホン	3,926	3.6	1,943.3
スニーカー	3,579	3.3	36.7
コンピューター	3,122	2.9	226.0
衣類（ジャージ、カーディガン、プルオーバー）	2,819	2.6	22.3
コンピューター部分品	2,766	2.6	2,569.9
集積回路	2,710	2.5	25.1
革製の靴	2,709	2.5	43.7
半導体デバイス	2,260	2.1	178.1



注：伸び率は対2017年、出所：UN Comtrade

2020年の対米輸入

	輸入額	構成比	伸び率
合計	135,997	100.0	▲ 11.9
集積回路	14,223	10.5	39.3
大豆	10,635	7.8	▲ 23.7
乗用車	8,475	6.2	▲ 33.8
原油	6,277	4.6	96.5
半導体製造装置	5,329	3.9	104.6
ターボジェットおよび部品	3,639	2.7	▲ 3.2
医療用免疫産品、人血・動物の血液分画物	3,282	2.4	58.9
液化石油ガス	3,070	2.3	22.9
医療用機器	2,892	2.1	18.2
自動車部品	2,171	1.6	17.7
航空機	2,140	1.6	▲ 84.0

◆米中貿易協議は再開も進展なし。
 ◆資源輸入は21年、22年には価格上昇で拡大か。
 ◆集積回路、半導体製造装置、自動車部品などが対立下でも増加。

2020年の対ベトナム輸入 単位:100万ドル、%

	輸入額	構成比	伸び率
合計	78,475	100.0	145.0
集積回路	20,251	25.8	239.7
通信機器	16,706	21.3	73.6
液晶テレビ、デジカメなどのモジュール	6,158	7.8	123.3
綿糸	1,838	2.3	▲ 1.9
合成ゴム	1,520	1.9	20.2
マイク、スピーカー、イヤホン	1,492	1.9	▲ 12.9
スニーカー	1,398	1.8	58.8
鉄・非合金鋼の半製品	1,268	1.6	-
チップ状の木材	1,135	1.4	63.2
ワイヤーハーネス	1,108	1.4	188.0
セメントクリンカー	958	1.2	2,768.3

◆集積回路、通信機器、カメラモジュール、イヤホン類などは水平的分業相手として中国との関係が濃い。中間財のベトナムからの輸入が増加。
 ◆鉄・非合金鋼の半製品は2017年には輸入額ゼロ。

注:伸び率は対2017年、出所:UN Comtrade

2020年の対米輸入

	輸入額	構成比	伸び率
	8,358	100.0	65.7
集積回路	4,589	54.9	71.4
実綿・操綿	1,320	15.8	12.1
エチレンの重合体	414	5.0	549.3
大豆	396	4.7	19.7
鉄くず・再溶解用インゴット	286	3.4	54.8
醸造・蒸留で生じるでんぷんかす	266	3.2	281.5
調整食糧品	239	2.9	49.3
木材	227	2.7	13.0
履物の部分品	217	2.6	27.9
石油・原油	204	2.4	—
石油ガス	200	2.4	1,738.1

2020年の対中国輸入

	輸入額	構成比	伸び率
	84,198	100.0	43.8
通信機器	9,432	11.2	▲ 3.1
集積回路	5,066	6.0	219.2
半導体デバイス	3,869	4.6	835.4
液晶テレビ、デジカメなどのモジュール	2,493	3.0	109.3
メリヤス、クロセ編物	1,980	2.4	49.4
変圧器、整流器	1,701	2.0	201.5
電気回路開閉・保護機器（スイッチなど）	1,589	1.9	82.5
コンピューター部分品	1,554	1.8	117.9
樹脂製品（衣類及び部品、その他のもの）	1,529	1.8	172.6
印刷回路	1,510	1.8	95.3

単位：100万ドル、%

◆対米輸入は集積回路が半分超を占める。これが唯一のGSC品目。

◆対中国輸入は電気機械、コンピュータ、半導体、衣類などで、素材、中間財の輸入が多い。

注：伸び率は対2017年、出所：UN Comtrade

2020年 半導体の輸出結合度

輸出先 輸出国	中国	台湾	日本	韓国	米国	ベトナム	マレーシア	フィリピン	タイ	シンガポール
中国	—	1.9	1.1	2.7	0.3	2.6	1.3	0.9	0.5	0.6
台湾	1.0	—	3.4	1.6	0.3	0.2	1.1	1.5	0.9	1.6
日本	0.7	3.3	—	1.5	1.0	1.4	1.8	1.7	3.6	0.6
韓国	1.2	1.1	0.5	—	0.6	3.0	0.4	2.3	0.5	0.4
米国	0.6	1.2	0.7	1.5	—	0.6	1.7	2.1	1.7	0.4
ベトナム	1.2	1.1	0.8	0.5	5.1	—	0.2	0.1	0.3	0.3
マレーシア	0.5	1.1	1.5	1.0	1.8	0.7	—	0.6	3.1	2.9
フィリピン	0.4	0.8	3.1	0.8	1.9	0.7	0.9	—	1.6	2.9
タイ	0.2	1.0	4.0	0.6	3.7	1.0	1.4	3.1	—	1.3
シンガポール	0.4	1.5	1.4	1.3	1.1	1.1	3.0	0.9	2.0	—

注：半導体は集積回路（HS8542）と半導体デバイス（HS 8541）とした。

出所：UN Comtrade

デカップリングする世界

～1991年
東西冷戦

～2020年
自由貿易

これから
専制対民主？

ベトナムの立ち位置

- ◆ 儒教や生活習慣、文化など中国と通底。地理的に中国と隣接、中背までの歴史を共有（北属期）。
- ◆ 共産党による一党独裁、社会主義市場経済国
- ◆ 最上位の国家関係（全面的戦略パートナー）は、中国、ロシア、インドのみ。日本は2番目の位置づけ、アメリカはさらに下。
- ◆ ロシアへの国連非難決議を棄権（193カ国中35カ国棄権、反対5票）
- ◆ 国連人権理事会でロシアの資格停止決議に反対（175カ国中58カ国棄権、反対24票）

これからのサプライチェーン

技術覇権争い

核心技術の囲い込み
輸出規制、企業取引規制
第三国企業も

対象となり得る製品

蓄電池、情報通信技術(ICT)、
レアアース、半導体、医薬など

中立的なサプライ
チェーン

貿易摩擦

原産地はどこかで決まる
生産分散が回避策

対象となり得る製品

衣類、家具、履物、玩具、
加工食品など

地産地消的なサプラ
イチェーン

経済合理性と比較生産費
に応じた生産分散

GSC参加企業にとって、武力で現状変更をする国家・陣営で企業収益を上げることの是非が問われるようになる。